

(1) 論文タイトル, 著者名, 所属機関

名

論文タイトル: 巨大な空洞を呈した浸潤性粘液性腺癌の 1 切除例

著者名及び所属:

丸山総一 1)

大野慧介 2)

大石展也 1)

高橋太郎 1)

小林大輔 3)

杉山幸比古 1)

1) 地域医療振興協会 練馬光が丘病院 呼吸器内科

2) 地域医療振興協会 練馬光が丘病院 呼吸器外科

3) 地域医療振興協会 練馬光が丘病院 病理診断科

(2) 要旨

症例は 70 歳代女性. 咳嗽を主訴に当科を受診し, 造影 CT で低吸収域の浸潤影内に明瞭な血管影と 5cm 大の巨大な空洞を認めた. 開胸手術で得られた病変は 14×15×9 cm 大であった. 空洞は気管支近傍にあり, 線維性壁に覆われていた. 粘液産生が確認され, 浸潤性粘液性腺癌 (IMA) を組織型とする pT4N0M0, pStage III A の左下葉肺癌と診断した. IMA は肺炎に類似した所見を呈することが多いが, 本例のように巨大な空洞形成を伴うことがあることを認識しておく必要がある.

(3) キーワード，短縮タイトル

索引用語：浸潤性粘液性腺癌，空洞，CT アンギオグラムサイン

Key words: Invasive mucinous adenocarcinoma, Cavity, CT angiogram  
sign

短縮タイトル：空洞を伴う浸潤性粘液性腺癌の1切除例